

流域タイムラインの完成案について

令和5年3月29日(書面開催)

鈴鹿川外・雲出川外・櫛田川外・宮川外
大規模氾濫減災協議会

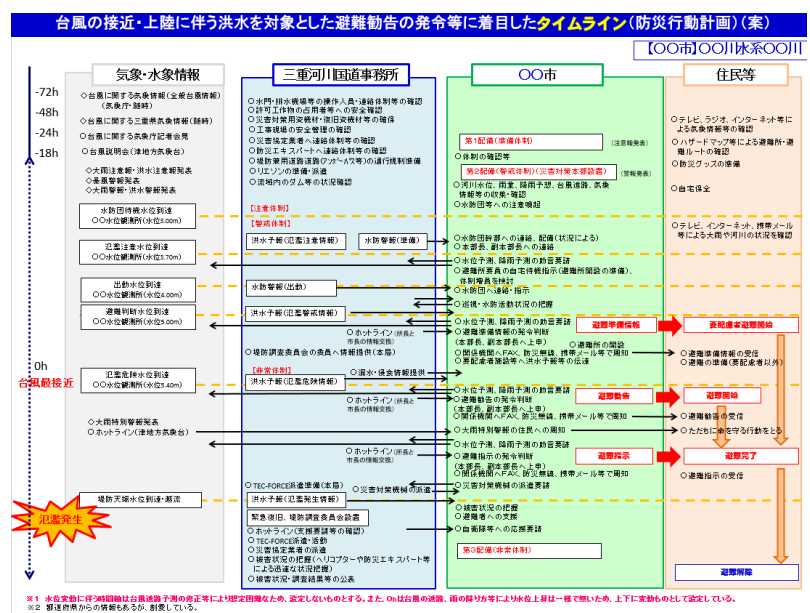
水害対応タイムラインの取組状況について

- 国管理河川では、対象の全730市町村で水害対応タイムラインの作成が完了。（平成29年6月時点）
- 三重河川国道事務所管理河川区間内においては対象の全9市町が水害対応タイムラインを策定済み。

水害対応タイムライン活用と見えてきた課題

過年度までに作られてきた水害対応タイムラインについては**各市町村単位**で作成されており、河川管理者と各市町村長等が水害時の対応について予め想定をし、「いつ」「だれが」「何をするか」に着目し、防災行動とその実施主体を時系列として整理したもの。

水害対応タイムラインによる情報の出し遅れをなくす等、一定の成果は上げられている。一方で多数の市町にまたがる河川では避難情報の発出される地域とされない地域が出てきて、市町村ごとのタイムラインをチェックする必要があるため、大規模な出水時には十分に活用しにくいという課題もあげられる。



現在、三重河川国道事務所管理河川区間内で作成し、活用されている水害対応タイムラインについては左図のような体系となっており、**市町村単位かつ国管理の観測所ごと**に作成されている。そのため、大規模な出水が発生した場合、タイムラインとしては整理されているものの、資料が膨大となるため、確認に時間を要し、各市町で時系列上ではどのような行動をとっているかが把握しづらく、活用が難しいことが課題となっている。

例：三重河川国道管内の水害対応タイムライン

流域タイムラインの作成状況について

■ 国土交通省では災害対策基本法第36条第1項の規定により定めた国土交通省防災業務計画（令和3年10月）により、「避難情報に着目した水害対応タイムラインを複数の市区町村を対象とした流域タイムラインに見直す」こととした。

流域タイムライン(案) 鈴鹿川水系鈴鹿川、鈴鹿川派川、内部川、安楽川

河川水位	状況	津地方気象台	三重河川国道事務所	三重県	四日市市	鈴鹿市	亀山市
3日前準備	3日前に洪水予報・避難情報が発出された場合、3日前に大規模な洪水予報・避難情報が発出された場合	三重県気象情報 (気象庁気象庁) 早期注意情報発表(中・高)					
1日前準備	1日前に洪水予報・避難情報が発出された場合、1日前に大規模な洪水予報・避難情報が発出された場合	三重県気象情報 (気象庁気象庁) 早期注意情報発表(中・高) 危険に及ぼす気象情報発表(即時) 三重県気象情報 (気象庁気象庁) 早期注意情報発表(中・高) 危険に及ぼす気象情報発表(即時) 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 自衛に関する気象情報 (気象庁気象庁) (気象庁 即時) 自衛に関する気象情報 (即時) 自衛に関する気象情報発表者	水門・排水設備等の操作人員・関係体制の確保 許可作業の完了確認等への対応 沿岸防備関係資料 (備忘録)等の準備 工事現場の安全管理等の確認 河川水位、雨量、降雨予想、気象警報、気象情報等の収集・確認 四日市市防犯メーカの設置 四日市市防犯メーカの設置	注意体制 (注意情報) 関係機関における必要数の人員確保 関係機関との連携 関係機関の必要人員、各部門1名以上を配置 河川水位、雨量、降雨予想、気象警報、気象情報等の収集・確認 四日市市防犯メーカの設置 四日市市防犯メーカの設置	注意情報 (注意情報) 関係機関における必要数の人員確保 関係機関との連携 関係機関の必要人員、各部門1名以上を配置 河川水位、雨量、降雨予想、気象警報、気象情報等の収集・確認 四日市市防犯メーカの設置 四日市市防犯メーカの設置	第一の備蓄を確保する予見される場合 (水防本部 (気象庁関係)) 設置 第一の備蓄 (気象庁関係) 設置 河川水位、雨量、降雨予想、気象警報、気象情報等の収集・確認 ポンプの稼働確認 パトロール実施、水防及び水害被害調査等の実施	第一の備蓄を確保する予見される場合 (水防本部 (気象庁関係)) 設置 第一の備蓄 (気象庁関係) 設置 河川水位、雨量、降雨予想、気象警報、気象情報等の収集・確認 ポンプの稼働確認 パトロール実施、水防及び水害被害調査等の実施
水防訓練実施	水防訓練実施	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表
避難訓練実施	避難訓練実施	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表	大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表 大規模注意: 洪水注意情報発表

三重河川国道事務所管内における流域タイムラインについて

三重河川国道事務所管内では4つの一級水系河川を管理しており、それぞれの流域ごとにタイムラインを作成。各市町の水害対応タイムラインを基に河川管理者・気象台からの情報発出のタイミングや三重県・市町の実施主体ごとの防災行動について抽出・調整を行った。
 (※今年度については国管理河川区間で防災情報が発出される市町を対象として作成している。)
 参考として、左の表は鈴鹿川流域のタイムライン(案)で、鈴鹿川本川の他に鈴鹿川派川・安楽川・内部川も含んでいる。特に支川に関する避難情報を発出する場合は横並びで情報発出地域を確認することが出来る。

流域タイムラインの活用による流域内市町間での情報共有

- 流域内の県市町に対しての洪水予報や避難情報・水防警報等の防災情報の発出のタイミングを横並びで確認することが出来る。
- 流域内市町で共有をすることで、防災訓練での活用、また災害後に流域タイムラインを活用したことで確認された課題についても認識共有が図られる。
- また、三重河川国道事務所では4水系分の流域タイムラインを管理していくため、今後の大規模氾濫減災協議会において議論を行っていくことで、別流域のタイムラインについての取組状況等について共有することが可能となる。

今後のタイムラインについて

令和5年度より運用を開始していくにあたり、出水期前に開催する大規模氾濫減災協議会で情報共有を行う。
 協議会時のみでなく防災訓練や実際の災害時で活用後、見直しが必要とされるものについては適宜修正を行うものとする。
 また、現時点の流域タイムラインは国からの避難情報、市町の防災行動を時系列に整理したことと重点として作成したため、より情報の充実したタイムラインとして整理していくものとする。

例：鈴鹿川流域タイムライン(案)

流域タイムライン対象市町について(R5.3.20時点)

R4年度 第2回大規模氾濫減災協議会

水系	河川	観測所	対象市町
鈴鹿川水系	鈴鹿川	亀山、高岡	四日市市、鈴鹿市、亀山市
	鈴鹿川派川	高岡	
	内部川	河原田	四日市市
	安楽川	川崎	鈴鹿市、亀山市
雲出川水系	雲出川	大仰、雲出橋	津市、松阪市
	雲出古川	雲出橋	
	中村川	島田橋	松阪市
	波瀬川	下川原橋	津市
櫛田川水系	櫛田川	両郡、櫛田橋	松阪市、多気町、明和町
	佐奈川	西山橋	多気町
宮川水系	宮川	岩出	伊勢市、玉城町
	勢田川	岡本	伊勢市